

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成26年7月3日 (2014.7.3)

【公開番号】特開2012-242676(P2012-242676A)

【公開日】平成24年12月10日 (2012.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2012-052

【出願番号】特願2011-113911(P2011-113911)

【国際特許分類】

G 0 3 B 7/16 (2014.01)

G 0 3 B 7/28 (2006.01)

G 0 3 B 15/05 (2006.01)

H 0 4 N 5/238 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 7/16

G 0 3 B 7/28

G 0 3 B 15/05

H 0 4 N 5/238 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年5月20日 (2014.5.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発光装置を用いた撮影が可能な撮像装置であって、

複数の測光領域のそれぞれに対応した複数の輝度に関する情報を取得する輝度情報取得手段と、

前記複数の測光領域のそれぞれに対応した複数の色に関する情報を取得する色情報取得手段と、

前記複数の測光領域に対する重み付け係数を決定する決定手段と、

前記決定手段により決定された重み付け係数にしたがって前記複数の測光領域それぞれの輝度に関する情報に重み付けを行い、前記発光装置の本発光量を演算する演算手段と、

前記複数の測光領域の中から、前記決定手段により前記複数の測光領域に対する重み付け係数を決定する際の基準領域を選択する選択手段と、を有し、

前記選択手段は、前記色情報取得手段により取得された色に関する情報が特定の条件を満たす測光領域よりも他の測光領域を優先的に選ぶようにして前記基準領域を選択することを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

前記決定手段は、前記複数の測光領域のうち、前記基準領域に対する重み付けを最も大きくすることを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記決定手段は、前記輝度情報取得手段により前記発光装置を発光させていないときに取得した輝度に関する情報と前記発光装置を予備発光させたときに取得した輝度に関する情報との比を前記複数の測光領域のそれぞれについて演算し、演算された比が前記基準領域の比に近い測光領域ほど重み付けを大きくすることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記選択手段は、前記発光装置の本発光に先立つ予備発光を行ったときに前記色情報取得手段により取得した色に関する情報が前記特定の条件を満たす測光領域よりも他の測光領域を優先的に選ぶようにして前記基準領域を選択することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の撮像装置。

【請求項 5】

前記発光装置の予備発光時の発光色情報に基づいて前記特定の条件を補正する補正手段を有することを特徴とする請求項 4 に記載の撮像装置。

【請求項 6】

前記選択手段は、前記色情報取得手段により取得した色に関する情報が金屏風であることを示す条件を満たす測光領域よりも他の測光領域を優先的に選ぶようにして前記基準領域を選択することを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 7】

前記輝度に関する情報及び前記色に関する情報は、同一のセンサーから出力されることを特徴とする請求項 1 ないし 6 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 8】

発光装置を用いた撮影が可能な撮像装置の制御方法であって、

複数の測光領域のそれぞれに対応した複数の輝度に関する情報を取得する輝度情報取得ステップと、

前記複数の測光領域のそれぞれに対応した複数の色に関する情報を取得する色情報取得ステップと、

前記複数の測光領域に対する重み付け係数を決定する決定ステップと、

前記決定ステップで決定された重み付け係数にしたがって前記複数の測光領域それぞれの輝度に関する情報に重み付けを行い、前記発光装置の本発光量を演算する演算ステップと、

前記複数の測光領域の中から、前記決定ステップで前記複数の測光領域に対する重み付け係数を決定する際の基準領域を選択する選択ステップと、を有し、

前記選択ステップは、前記色情報取得ステップで取得された色に関する情報が特定の条件を満たす測光領域よりも他の測光領域を優先的に選ぶようにして前記基準領域を選択することを特徴とする撮像装置の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

上記目的を達成するために、本発明にかかる撮像装置は、発光装置を用いた撮影が可能な撮像装置であって、複数の測光領域のそれぞれに対応した複数の輝度に関する情報を取得する輝度情報取得手段と、前記複数の測光領域のそれぞれに対応した複数の色に関する情報を取得する色情報取得手段と、前記複数の測光領域に対する重み付け係数を決定する決定手段と、前記決定手段により決定された重み付け係数にしたがって前記複数の測光領域それぞれの輝度に関する情報に重み付けを行い、前記発光装置の本発光量を演算する演算手段と、前記複数の測光領域の中から、前記決定手段により前記複数の測光領域に対する重み付け係数を決定する際の基準領域を選択する選択手段と、を有し、前記選択手段は、前記色情報取得手段により取得された色に関する情報が特定の条件を満たす測光領域よりも他の測光領域を優先的に選ぶようにして前記基準領域を選択することを特徴とする。